

平成30年10月作成
福島県鮫川村

鮫川村における 認知症施策について

福島県 鮫川村

1. 概況

(平成30年度推計)

- ・ 総人口 3,481人、高齢者数 1,273人、高齢化率 36.6%
後期高齢者数 734人、後期高齢者割合 21.1%
- ・ 要介護（支援）認定者数 210人、要介護等認定率 16.5%
- ・ 将来推計

平成32年度推計：高齢化率 38.4%、要介護等認定率 16.0%

認知症高齢者数の推計

平成32年度 6.39% ⇒ 平成37年度 7.79%

高齢者の人口推計

年齢区分は	平成30年	平成31年	平成32年	平成37年
年少人口（0歳～14歳）	383	378	372	329
生産年齢人口（15歳～64歳）	1,825	1,755	1,682	1,411
高齢者人口（65歳以上）	1,273	1,278	1,278	1,273
うち75歳以上人口	734	711	688	657
計	3,481	3,411	3,332	3,013
年少人口割合	11.0	11.1	11.2	10.9
生産年齢人口割合	52.4	51.5	50.5	46.8
高齢者人口割合（高齢化率）	36.6	37.5	38.4	42.3
75歳以上人口割合	21.1	20.8	20.6	21.8

2. 認知症初期集中支援推進事業

1. 認知症初期集中支援チームの設置

(1) 設置場所等

塙厚生病院（設置時期：29年7月～）

⇒ 東白川郡内の4町村で隣町の当該病院に委託

チーム員の人数

塙厚生病院のサポート医1名、看護師4名の5名

+ 介護職として各町村の認知症地域支援推進員

(2) 取組の状況

- ・ 訪問実人数21名／年 （訪問延べ件数21件 うち鮫川村分5件）
- ・ 専門医を含めたチーム員会議の開催 0回
（チーム検討委員会の開催 1回）

2. 認知症初期集中支援推進事業

(3) チームを設置したことによる効果・ポイント

- ・ 継続的な医療や適切な介護との連携により、自立生活のサポート体制が整備された。
- ・ 常に4町村で合意形成が必要。
- ・ 事務局が持ち回りのため、連携体制が求められる。

(4) 事業実施にかかる課題

- ・ 医療機関に委託しているため、通常の病院業務があり日程調整に時間を要し、迅速な対応が難しい。また、医師や看護師の異動等があり、専門職の確保や、研修参加費用等町村の負担が大きい。

3. 認知症地域支援・ケア向上事業

1. 認知症地域支援推進員の設置

(1) 設置状況

鮫川村地域包括支援センター（設置時期：28年10月～）

人数 1名（兼務） 職種 看護師

(2) 取組の状況

- a. 認知症の人を支援する関係者の連携を図る取組
 - ・ 認知症キャラバン・メイト連絡会における情報交換
 - ・ 認知症サポーター養成講座の開催
 - ・ 認知症カフェの設置
 - ・ 認知症ケアパスの配布
- b. 認知症の人とその家族を支援する相談支援や支援体制の構築
 - ・ 家族介護者教室（介護者の癒し、介護の実技体験）
 - ・ 家族介護者研修（年1回、家族等研修、交流会等）

○認知症サポーター養成研修

平成18年度から小・中学生や高校生、各種団体、一般村民を対象
特に、小・中学生や高校生までは、年齢にあわせて複数回受講

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	累計
認知症サポーター (延べ)	75 名	121 名	189 名	1,817 名
認知症キャラバンメイト	0名	3 名	0 名	18 名

今後も毎年100名超を増やしていき、平成37年には2,147名（延べ）
のサポーターを養成する。



← 小学4年生を対象に

→ 高校3年生を対象に



福島県 鮫川村

○認知症カフェ（達者DEカフェ）

鮫川村商工会で運営する

村民の店「すまいる」の一画にて毎月第3火曜日定期開催

認知症チェック



脳トレ

